



# 2月の園だより

有馬幼稚園  
令和4年2月

鬼はそとー！福はうちー！  
立春も過ぎ、「寒気は早く去ってくれ。春の陽気よ、やって来い。」との思いを強く持つ昨今です。

ある食育の本に、「人間の脳には、『ミラーニューロン』という部分があり、目の前にいる他人の行為や出来事を、自分のことのように理解し、受け入れる神経細胞(共感能力を司る)があり、子供の偏食は親の影響を受けていることが非常に多い。」とし、「子供の心の『鏡』には良いことも悪いことも映って(移って)しまうことから、親(大人)の責任は重い。」とありました。

お子さまの好き(福)嫌い(鬼)をなくす方法は、周りの大人が「おいしい(大好き)、おいしい(大好き)」と言って食べている姿を、沢山積み重ねて見せてあげることが大切のようです。

東京五輪の体操男子個人総合決勝で金メダルを獲得し、「体操ニッポン」の新エースとなった橋本大輝選手は、兼業農家の祖父母を手伝い、三十キロの米袋を運ぶなどして足腰が鍛えられ、結果、六歳から始めた体操の才能は高校で開花しました。新技より基本を徹底し、監督をして「練習はしつこく、納得行くまでやり切る。こちらが止めないといけないほど」と言わせしめたと言う。

高名な禅僧の『最初に起す志の大きさと結果が決定する』世界そのものです。心の基礎・基盤がつくられる大切な幼児期に、周りが善き環境そのものとなって、他を「思いやる」という無限大の心を、しっかりと養い培い将来の大きな結果を生み出す心の素地を身につけてあげたいと思います。

今月もどうぞよろしくお願い致します。

## 2月の保育目標

- 寒さに負けず、元気良く登園する。(赤組)
- いろいろな表現活動を楽しむ。(赤組)
- お互いに良い面に気づき、認め合いながら協力する。(桃組)
- それぞれの力を出し合って活動をつくって行く。(桃組)
- 友達と共通の活動する中で、自己認識と連帯感を強める。(白組)
- 絵画など、作品づくりに興味をもち、積極的に取り組む。(白組)

## 連絡

1. 18日(金)午前9時20分より11時30分の予定で「保育参観・作品展」を行います。白組さんの保護者の皆さんには、九鬼宗由先生による「茶道教室」の様子をご覧いただきます。  
「茶道」は、『お茶』を通して、「接待する側」と「受ける側」とが、お互いが最高の『心づかい』を発揮し、真剣な「おもてなし」のやりとりを通して、お互いの行儀や作法の形の中で、『集中力』・『注意力』・『洞察力』・『心配力』などの「こころを鍛える」ことを目的としています。詳細的には、茶事の礼儀作法や進退を明確に表現することによって、更に「こころを高める修養を行うもの」で、①茶器を『まごころ』を込めてあつかうことで、『客』である「受け手」は、「亭主」である『接待者』への「感謝のこころ」を具体的に表現する。②作法の節目ごとに「あいさつ」や、「感謝のこころ」を丁寧な「言葉」で表現する。③お茶席での「感謝のふるまい」の繰り返しを通して、日常生活での『こころづかい』や『あいさつ』を自然に身につけるーという、「ねらい」があります。  
また、同日各クラスに於いて、田畑麻子先生の「ダンス」の指導をご参観いただきます。時間的配分は、クラスだよりをご覧ください。  
当日は密を避ける為、園舎内では「一家族一人」の参観でお願いします。上記時間帯の中で駐車場でご家族で入れ替わって頂いても結構です。

## 2月の題材

行事  
絵本で英語(2日)、豆まき・お誕生会(3日)、英語と遊ぼう(3日・10日・24日)、リズム遊び(4日)、避難訓練(4日・22日)、サッカー教室(7日)、桃の実学級(16日)、未入園児対象に  
体験入園(午前9時30分～午前11時30分)、保育参観・作品展・茶道教室・ダンス(18日)、坐禅の日(22日・全組)、体操教室(24日)

指導メモー冬の生活習慣、うがい、二度の手洗いを励行し、元気に体育遊びをする。

